



南房総の風し

千葉県誕生150周年
まであと

16日

千葉県誕生150周年!

～地域素材を授業で活用してみませんか?!～

千葉県は来月6月15日「県民の日」に千葉県誕生150周年を迎えます。150周年を迎えるにあたり、県内では記念行事や各地域の特色を生かしたイベントが開催されています。

この機会に学校の周りの身近な自然や歴史、文化、芸術、先人の働き等々、地域をあらためて見つめなおし、素材として授業に活用してみませんか?!

千葉県ってどんなところ?



千葉県は上総、下総、安房の三国に分かれていました。明治4年7月の廃藩置県の際、明治6年6月15日に木更津県と印旛県が合併して千葉県が設置されました。令和5年は、本県が誕生してから150年の節目の年となります。

本県は、東京に隣接する地の利と三方を海に囲まれた豊かな自然を生かし、農業・水産業・醸造業によって発展し、終戦後は、東京湾岸地域に大規模な工業地帯が形成されるとともに、東京のベッドタウンとして急成長し、また、京葉道路や成田空港の整備により、県土の均衡ある発展が進み、平成には、幕張メッセがオープンし、東京湾アクアラインやつくばエクスプレスが開業するなど、バランスのとれた産業県として発展してきました。

その一方で、首都圏にありながら、里山などの豊かな自然や広い野外空間に恵まれており、県内各地には多彩な文化資源があらわれています。※千葉県誕生150周年記念HP知事挨拶より一部抜粋

このように、千葉県は豊かな自然と長い歴史をはじめ、児童生徒の資質・能力を育成するための価値ある素材が多数存在しています。あらためて地域を振り返り、授業で扱うことで郷土愛を育ててみてはいかがでしょうか。

なお、千葉県誕生150周年や千葉県の詳細については、下欄の二次元コードから県HPを御覧ください。次ページでは、管内の主な地域素材の紹介と活用例を御紹介します。



左から、「千葉県誕生150周年記念HP」、「子どものページ」、「チーバくんと行く千葉!」のHPです。千葉県のことがよくわかるHPですので、子どもたちと一緒に御覧ください。

地域素材の紹介と活用例

【地域素材の紹介】

更級日記（市原市）

わが国の女流文学作品として名高い「更級日記（さらしなにつき）」は、市原で育った菅原孝標女（すがわらのたかすえのむすめ）の人生回想録です。本日記からは、平安時代の中流貴族の生活や当時の女性の生き方がはっきりと読み取れます。※上総国府のまちいちらは更級日記千年紀2020HPより「月もいででやみに暮れたる姥捨（うばすて）に何とて今宵たづね来つらむ」

【授業への活用】

- 1 国語科；歴史的文学先品としての活用（小・中）
「更級日記風の自伝を書いてみよう」「和歌を読もう」等
- 2 生活科；地域のお年寄りとの連携での活用（小）
「昔の遊びともっと昔の遊びをくらべよう」「おもちゃであそぼう」等
- 3 社会科；貴族の生活や文化としての活用（小・中）
「貴族のくらしと生活」「貴族と武士の違いをくらべよう」等



【地域素材の紹介】

袖凧（そでだこ）、角凧（かくだこ）、唐人凧（とうじんだこ）（袖ヶ浦市 他）

袖ヶ浦市伝統工芸保存会の方々が中心となり、公民館での凧作り講座や凧揚げ大会を開催し、凧揚げの伝統を後世に残す活動をしている。※袖ヶ浦市平川公民館、袖ヶ浦市伝統工芸保存会より

【授業への活用】

- 1 社会科；伝統文化、工芸品としての活用（小・中）
「地域の文化財について調べよう」「凧作り名人を探そう」等
- 2 図画工作科；作品作りとしての活用（小・中）
「世界に一つだけのオリジナル凧を作ろう」「色の組合せ」等
- 3 特別活動；学級活動としての活用（小・中）
「力を合わせて大きな凧を作ろう」「凧揚げ大会をしよう」等



袖ヶ浦伝統工芸保存会の皆様

【地域素材の紹介】

地層（県内各地）

令和2年1月17日にチバニアン（養老川流域田淵の地磁気逆転地層）が正式に決定され、地質年代にはじめて日本の地名が刻まれました。チバニアン認定をお祝いするとともに、千葉県地層への興味関心をより一層高めるため、「千葉の地層10選」が選定されています。現地に行くと、千葉の大地の成り立ちを実感できます。※選定の視点「見学しやすい場所にある」「古い時代から新しい時代まで千葉の成り立ちを楽しめるものであること」「みどころのある特徴的な地層であること」詳しくは二次元コードからHPを御覧ください。

【授業への活用】

- 1 理科；フィールドワークでの活用（小・中）
「土地のつくりと変化」「地層の周りの様子を調べよう」等
- 2 社会科；フィールドワークでの活用（小・中）
「千葉の成り立ちについて調べよう」「地層比べ」等
- 3 道徳科；様々な内容項目での活用（小・中）
「C-（15）伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」「D 自然愛護」等



教科等横断的な視点での取組について

学習指導要領では、【学習の基盤となる資質・能力】と【現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力】〔学習指導要領第1章総則第2の2の（1）、（2）※詳細は「学習指導要領解説総則編」参照〕について、各教科の特質を生かした教科等横断的な視点からの教育課程編成や各学校の特色を生かした教育課程編成を図るものとしています。各学校におかれましては、身近な地域素材の授業への活用はもちろん、教科等横断的な視点での児童生徒の資質・能力の育成を視野に入れた教育課程編成の充実をお願いします。

【取組例】

学校として育成を目指す資質・能力を「筋道立てて考え表現する力」として重点化、中核となる教科を国語科として教科等横断的な視点で教育課程を編成する場合。

特別活動〔学校行事〕2（4）遠足・集団宿泊的行事

- 「千葉県立鴨川青少年自然の家に行こう！」
- ・カッター、シーカヤック等体験活動
 - ・火起こし、炊飯、創作等の体験活動
 - ・仲間や職員との交流体験活動



国語科「筋道立てて考え表現する力」の育成

- 「体験したことを書こう（書く）」
- 「宿泊の様子を他学年に伝えよう（話す）」
- 「感謝の気持ちを伝えよう（書く、話す・聞く）」
- 「新聞にまとめよう（書く）」等

次世代に残したいと思う「ちば文化資産」

本県では、千葉県の文化的魅力再認識を目指して、県民参加により「ちば文化資産」を111件選定しました。

また、千葉県誕生150周年を契機に、さらに千葉の魅力を多くの県民に知ってもらうため令和4年に追加選定を行い、新たに39件を選定しました。現在150件の「ちば文化資産」の中から南房総管内のモノやコトについて御紹介します。こちらも授業で扱ってみたいはいかがでしょうか。

※詳しくは二次元コードから「ちば文化資産」HPを御覧ください。



飯香岡八幡宮本殿（市原市）
市原の柳楯神事（市原市）
上総国分寺跡、上総国分尼寺跡（市原市）
木更津港まつり（木更津市）
東京湾アクアラインと海ほたるの景観（木更津市）
大戸見の神楽（君津市）
鹿野山九十九谷展望公園（君津市）
三島の棒術と羯鼓舞（君津市）
竹岡式ラーメン（富津市）
上総掘りの技術（袖ヶ浦市）
クジラのタレ（安房地域）
安房国一宮 安房神社（館山市）
沖ノ島周辺の景観（館山市）
青木繁「海の幸」記念館・小谷家住宅（館山市）
館山湾花火大会（館山市）
安房国司祭やわたんまち（館山市・南房総市）
房総フラワーライン（館山市・南房総市）
大山千枚田と棚田の夜祭り（鴨川市）
清澄寺と清澄山（鴨川市）
仁右衛門島と仁右衛門旧宅（鴨川市）
嶺岡牧（鴨川市・南房総市）
白浜海女まつり（南房総市）
高家神社と庖丁式（南房総市）
波の伊八（欄間彫刻）（鴨川市・南房総市・いすみ市等）
京葉臨海コンビナートの夜景（千葉市・市原市・袖ヶ浦市）
潮干狩り（船橋市・木更津市・富津市）
鋸山の房州石切場と日本寺（富津市・鋸南町）

- 【令和4年 追加選定】
- No.27 館山城・館山公園と館山湾（館山市）
 - No.30 野島崎灯台（南房総市）
 - No.31 捕鯨（南房総市・鋸南町）
 - No.32 養老川流域田淵の地磁気逆転地層「チバニアン」（市原市）
 - No.38 東京湾や沿岸に残る戦跡（館山市・富津市・南房総市）



「みんなが選んだ未来への宝もの」というフレーズとともに数々の文化資産が集まり千葉県が形作られたロゴ。



南の社教の

「読書に乾杯♪」

昨年度の「ズームイン！南房総」に続き、今年度新たにスタートする新シリーズです。

「読書に乾杯♪」は、ステキな読書をめざして、南の社教がおすすめの本を紹介するコーナーです。

今日はどんな本が登場するのかな？それではいきましょう「読書に乾杯♪」。



60分で読めるけれど、一生あなたを離さない本。
 ジェームズ・ウェブ・ヤング 著、今井茂雄 訳、
「アイデアのつくり方」 CCCメディアハウス
 素材・教材研究をはじめ、子どもたちの実態に応じた手立てや教具の
 開発等、授業づくり、指導案づくり、学級づくり等に役立ちます。
 あなたも「ユレカ！わかった！みつけた！」体験をしてみたい
 かがでしょうか♪

新しい風、生涯学習。



デザイン：故・石ノ森 章太郎 氏
 生涯学習のマスコット「マナビィ」